

S S T K

第21号



さくら草だより

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会

編集人 社会福祉法人さくら草

〒332-0011 川口市元郷1-10-13

〒336-0015 さいたま市南区太田窪3501-2 電話 048-813-7426 Fax 048-886-6301

電話 048-225-1625

HP <http://www.sakuraso.net/>

E-mail sakuraso@www2.kiy.jp

SAKURASO グッズ発売!



デザイナーと鈴木さん Sサイズ

☆左袖には「理念：どんなに重い障がいがあっても地域で暮らす」
私たち、ふたば班メンバーが1文字入魂♪

モデル着用150cm=Sサイズ
ゆったりサイズです。

『ザ・さくら草Tシャツ』



背面：山本理事長一実寸大



ランチバック・A4手さげ



犬人ポロシャツ&銀人Tシャツ

こんなにおもしろい線で色を塗る人がいる。
(ああ、これが商品になったら・・・・。)
そして、ひと企画。まずはスタッフの送迎用に
『もじゃもじゃくん』をプリントしたフード付
きブルゾンを作りました。これが好評。

それから、5年。お待たせした方々、いよいよ
です。私たちが放つ、さくら草のひとひら。

— お知らせ：『さくら草だより』はデイ利用者が折り〜封入までを担当し提供しております。 —

— デイセンターさくら草 —

ようこそ☆さくら草へ



山下 菜 さん

(やました しおり)

6月からさくら草に通所しています。ふたば班に所属しています。

さくら草で楽しく過ごしていきましょう☆

新職員紹介



土橋 桂子 看護師

6月から看護師としてお世話になっております。施設での勤務は初めてなので毎日新鮮な気持ちでお仕事させて頂いています。利用者の皆様が日々元気に過ごして頂ける様健康管理に努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



上島 順子 看護師

6月から看護師として働いています。出産、育児を経て久しぶりの仕事になります。不安もありましたが、さくら草の毎日はとても楽しいです。これからもよろしくお祈りします。



車谷 幸代 看護師

さくら草に入職して三ヶ月余りですが、利用者さんの明るい笑顔や澄んだ瞳を見ると私の方が癒され心が洗われます。又、良い緊張感を味わっている日々です。これからも宜しくお願いします。



秋まっさかりの10月13日(土)。今回はパン屋さんを呼びました。焼きそば、から揚げ、パン!(イチカワベーカリーさんありがとう!)スタッフはフリマ・さくら草製品の販売



大抽選会・ダンス発表などで盛り上がりました!!



ダンスすげ〜
ボラさんありがとう



スタンプラリー
イェー

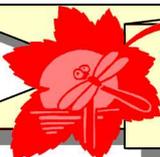


<活動報告>

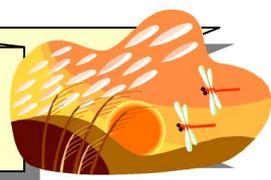
(2012年 7月 1日~2012年 10月 31日)

- 7月 3日 消火器講習会
- 24日 コスモス避難訓練
- 27日 和光特別支援学校見学 10名
- 23, 26日, 8月 13, 21, 22, 23日 サマーボランティア
- 8月 1, 2, 7, 9, 16, 22, 28, 29, 30日 特別支援学校、見学実習(浦和、大宮北、越谷、和光)
- 2日 介護職員による痰吸引・経管栄養実施のための指導者研修 (安藤、土橋)
- 3日 たん吸引、経管栄養の実施の為の研修(大口)
- 5日 摂食・嚥下リハビリテーション初級研修会(板橋)
- 9月 4~6日 サービス管理責任者等研修(関口)
- 5~23日 with one さくら草展
- 5, 6日 障害者相談支援従事者初任者研修(市川、関口)
- 25, 26日 摂食指導「基礎・実習」講習会(石田、鈴木)
- 26日 中堅職員研修「意思決定を考える」(石井)
- 10月 3日 スマイルスマイル・親の会見学
- 13日 おまつり
- 16日 メンタルヘルス推進者養成研修(近藤)

健康診断一年2回 ヘアカット(理・美容) 通院介助 体重測定一毎月 誕生会一各誕生月 音楽療法一月1回
 アロマセラピー一月1回 みんなのアトリエ一月2回 趣味の日一月1回~ 静的弛緩誘導法訓練会参加一月1回
 陶芸一月2回 家族会一月1回 さくら草せつけん教室一月1回 半日ツアー一月1回



サポートさくら草



～医療的ケア研修会始まる～

平成24年4月1日から社会福祉士及び介護福祉士法の一部改正が施行されることになりました。改正の内容は喀痰吸引・経管栄養という医行為の一部を、医療資格をもたなかった介護福祉士等が、認定特定行為業務従事者認定証を得て一定の要件の下にできるようになるというものです。

人にはそれぞれ、年齢、性別、病気や障害の有無など、いろいろな違いがあります。病気や障害があっても、人は自分の能力をできるだけ発揮して自分なりに自己実現しようと、さまざまな努力をします。このように自分の能力をできるだけ発揮して自分らしく生きることを「自立した生活」ということができるのです。

さくら草には、「どんなに重い障がいがあっても地域で暮らす」という理念があります。それを実現するためにも、法に則った医療的ケアが必要です。今回の改正により、喀痰吸引・経管栄養の一部が介護職にも認められることになり、さくら草の理念実現に徐々に近づいてきました。

今回の埼玉県喀痰吸引等研修(不特定の者対象)は初回開催ということもあり、80名の定員に対して応募は400名弱の狭き門でした。幸いにもサポートさくら草からは1名が参加できました。10日間の研修・演習・試験・実習を経て初めて認定されるものではありませんが、確実な知識に基づいた安全な介護を提供できるよう、職員が順次講習に参加していきたいと思えます。(佐々木)

～今年の夏の思い出をチラリ～



プールの中なので自由に動きまわる小坂さん。

浮き輪をしっかりとつかんで立ち上がる。

ドボンと飛んで大笑い。

顔に水がかかるのがちょっと苦手な増淵さん。

でもプールではソウさんジョウロを手を持って、自分で水をかぶるんだ。

かわいい声で笑うんだ。

そしてプールの後はおうちでお昼寝!

サポートゆず



10月11日のヘルパー会議で、ヘルパーの伊藤かおみさんが、自身で受けた講習を私達に教えてくださいました。

講習の内容は3種類ありました。

まず初めに「笑顔のスパークリング」です。これは、普段、笑顔が苦手だと思っている人でも、どんな時でも最高の笑顔になることが目的です。

まずは、形から始め、そのうち不思議と自分自身の気持ちがやさしく変化するのを感じ、自然と最高の笑顔のあなたになっているのです。

次に、「他己紹介」です。これは、他人の素晴らしいところを思いっきり紹介します。他人の素晴らしいところを紹介することで、実は他人を見ている自分の心を紹介することでもあるのです。常に相手の良い所を瞬時に見つける事は、大切なことだと思いました。

最後に、「魔法の言葉」です。日本語の中で一番綺麗な言葉は、「ありがとうございます」です。実際目の前にいる人にお辞儀をして言うことで、反省の気持ちがわきあがり、意外と使い慣れている言葉は、当たり前ではなかった事に気づかされました。



コーディネーター二人体制になりました。



10月より『サービス提供責任者』の仕事を担当することとなりました、富田誉です。丸中さんと二人体制となり、より良いサポートが出来ればと思っております。皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。

富田ゆず携帯 080-4819-7909

[休日は丸中と交代で緊急対応をしています。緊急以外は平日に固定電話での連絡をお願い致します。]

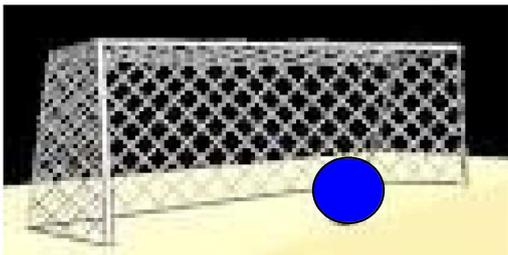
南区障害者生活支援センターあみ〜ご

2012年夏にロンドンオリンピック及びパラリンピックが行なわれました。毎日オリンピック観戦のために、寝不足だった方も多かったのではないのでしょうか。障害のある方のパラリンピックにおいても、日本人選手の活躍が見られました。今回はその中でも、女子のチーム競技で金メダルを取り、感動を与えてくださった、視覚障害の方のスポーツ「ゴールボール」について取り上げてみたいと思います。

○●ゴールボール●○

視力の程度に関係なく、全員が目隠しを装着してプレーする。もともとは、第二次世界大戦で視力に障害を受けた軍人のリハビリテーションプログラムとして考案された。アイシェード(目隠し)を着用した1チーム3名のプレーヤー同士が、コート内で鈴入りボール(1.25kg)を転がすように投球し合う。味方のゴールを全身を使って防御しながら、相手ゴールにボールを入れることにより得点し、前半12分、後半12分、ハーフタイム3分で戦う。

オフェンスは足音や鈴の音を消して投球したりして、ゴールを奪う。ディフェンスはボールの鈴の音や、投球者の足のステップの音などを聴き分け、サッカーのゴールキーパーのように床に横とびしてゴールを守る。



今回、記事を担当させていただいたあみ〜ご職員もゴールボールの練習に参加したことがあるのですが、ボールがとても重く、投げるのも難しかったです。ディフェンスのときは鈴やボールが擦れる音をたよりに全員が横になってゴールを守る身体をはるスポーツです。視力以外の機能を十分に使うため、選手の集中力はとてもすごいものです。チーム一丸となって戦う姿に感動し、スポーツの素晴らしさを伝えていただきました。

今回のパラリンピックでは日本は16個のメダルを獲得。さまざまな障害のある方が活躍されました。障害の有無に関わらず、一生懸命楽しくスポーツをする姿はとても輝いていました。

生活をしていく上で何か一生懸命になれるもの・楽しめるものがあると生活が充実すると私自身も感じています。普段、利用者の方と面談をしていて、何か生活にプラスになる楽しみも見つけられるといいなと思うことがよくあります。今後はそういったことも視野に入れながら、話を聴くことができればいいなと考えます。

あみ〜ごでは、今回取り上げた視覚障害の方の相談も受け付けております。ヘルパーの利用についてなど、年間数名の方の相談があります。近頃は精神障害の方からの相談が多くなっておりませんが、さまざまな障害のある方からの相談にも応じていますので、お気軽にご連絡ください。



南区障害者生活支援センターあみ〜ご

電話：048-866-5098 FAX：048-866-5128 (相談受付：平日10:00~17:30)



<さくら草見学記>

秋半ばというのに、暑い日が続いております。そんな夏の猛暑日、さくら草を訪問させていただきました。

山本所長さんより懇切ていねいに施設の話をお伺いし、ある部屋を案内されたときのこと、ふとひとりの女性に目が留まり、その瞬間「尚ちゃん」という名前がバツと浮かびました。もしや「尚子さんでは？」思わずかけ寄り声をかけると、ベッドに横たわる女性が精一杯肩で呼吸をし、口を開いて言葉をかけてくれようとしていました。やっぱり尚ちゃんでした。

「お久しぶり、尚ちゃん♡」何年ぶりになるのかしら？おいくつになったの？レディに年令を聞くのはやめましょう。素敵な髪、いつもきれいにヘアカットしていただいているの？おしゃれな尚ちゃん。でもすぐにわかった！！あのときの面影のまんまですもの…。

尚子さんとの出会いは、浦和養（浦和特別支援学校）の開校の年から？31年前になるのですね。校舎もなくして岸町小を間借りしてのスタート。大崎の地に移ったり、何度も引越しをしました。教員一年生の私は、右も左もわからず、いろいろなことをしてかしました…。でも、許された時代。（のんびり、ゆったりとしていましたからね。）今でも、鮮明に思い出すのは、尚子さんのお家で、お母様の手作りのケーキをごちそうになったこと。食いしん坊の私、何故か幸せな気持ちになったのを昨日のこのように思い出します。

学校はできたけれど、卒業後の進路がない！！靴の底がすりへるくらいみんな真剣に本気になって動きました。ないものを創り出すのですから、そのエネルギーたるや、でも成せば成る。できたのですよね。人間の力って素晴らしい。

26年前、ついにさくら草が開所。埼京線武蔵浦和駅近くの高架下に。最も障害の重い人の働く場、希望の星として、今でもその理念は変わらない。高架下から次々と発展し太田窪の地へ。さくら草のステキな看板が迎えてくれます。その変化と発展は、目を見張るものがあります。

その関係者の皆様方の並々ならぬご苦勞を思うとき、言葉では言いつくせない複雑な気持ちになります。学校づくりがそのまま進路保障へと続く長い道のり。家庭・学校・地域・行政と力が結集しない限り前進は難しい。

ひとりひとりが輝くにはどうしたらよいか。100人いれば100通りの思いや考えがあり、立ち止まり、悩み、気持ちをぶつけてグチャグチャになって、又、一歩前に進みしかない。心の葛藤、立ちふさがる壁 etc。

「ウチの子」だけじゃなくて「他の子」のことも考えられる広い大きな心とゆとり、それなくして、施設を維持、運営していくことはできないでしょう。

ほほえみの裏で、みんなすさまじい経験をして今があるということをして！！

話は戻りますが、訪問した日は、流しそうめんをしていました。すくいづらい「そうめん」だけではなく、かわいらしい「お菓子」が流れてきてなんとと言う心憎い演出でしょう！！「スイカ割りもあります。」と元気に話された若い指導員の方々、そのまわりに、和光養（和光特別支援学校）の卒業生の面々のほころしげな姿、顔、顔、みんな立派な青年になってまぶしく輝いていました。

さくら草のみなさん。本当に幸せなひとときをありがとうございました。みなさんの今があるのも、ずっとず～っと昔、みんなの先輩達がいる、家庭、学校、行政、マスコミを動かし、その先駆けとなって、今のさくら草を創り、導いてくれていることをどうぞ忘れないでいて下さい。

そして、素晴らしい仲間とともに、これからのさくら草をけん引し、新しい道をみなさんらしく模索して、さらに先に一歩踏み出して下さい。

これからも、毎年卒業していく子ども達の目標、道しるべとなって輝いて下さい。何かあったら、みんなで大きな声を上げていきましょう！！

尚ちゃん、さくら草のみなさん、お元気で。ご活躍をお祈りいたします。

和光養護（和光特別支援学校）青木静子

編集後記

植中さん、見てくれてありがとう。あなたの見た、その景色、みんなに贈ってください。想いはひとつです。さくら草グッズ、買ってね。

広報 第21号(N)